

Library



平成28年5月31日発行
第2号

甲南高校図書館だより

ひと雨ごとに校内の木々が生き生きとしてきました。図書館の窓から見える銀杏の葉もずいぶん大きくなり爽やかな風を運んでくれます。そんな風景とは裏腹に、図書館にとってちょっと面倒な季節がやってきます。それは・・・梅雨！湿度が高いと掲示物は剥がれるし、本や雑誌は湿気を帯びると気分も滅入ってしまいます。土砂降り等で本が濡れてしまった時は、時間をおかずに図書館へ持ってきてください。自分で乾かす必要はないので、乾いてしまう前に図書館へ！



特集コーナーの紹介

図書館では館内のあちらこちらに特設コーナーを設けています。その中で定番のコーナーは、「映像化原作本コーナー」です。ここには、最近、ドラマ化・映画化された本を紹介しています。

映画「64ロクヨン」（佐藤浩市）の『64』横山秀夫著
NHK大河ドラマ「真田丸」（堺雅人）関係本『名将 真田幸村』童門冬二著

『真田幸村 逆転の決断術』野中根太郎著
『猿飛佐助 真田十勇士』柴田錬三郎著

映画「世界から猫が消えたなら」（佐藤健・宮崎あおい）『世界から猫が消えたなら』川村元気著
映画「植物物語」（岩田剛典・高畑充希）『植物物語』有川浩著
NHKドラマ「精霊の守り人」（綾瀬はるか）『精霊の守り人』シリーズ 上橋菜穂子著
NHKドラマ「トットとてび」（満島ひかり）『トットひとり』黒柳徹子著
NHKドラマ「一路」（永山絢斗）『一路』浅田次郎著

○先週から設置しているのは「カスヤナガト 特集」コーナーです。カスヤナガトさんって知っていますか？見れば絶対「あぁ!!」って言う人気イラストレーターです。彼は表紙を手がけた本を特集しました。（甲南高校図書館に所蔵している本のみをPICK UPしています）

『猫弁』大山淳子著
『神様のカルテ』1、2、3、0、夏川草介著
『ラブ・ケミストリー』喜多喜久著
『猫色ケミストリー』喜多喜久著
『君にさよならを言わない』七月隆文著
『植物図鑑』有川浩著
『放課後はミステリーとともに』東川篤哉著
『殺意は必ず三度ある』東川篤哉著
『不思議の扉』シリーズ 角川文庫
『シュガー&スパイス』野中柊著
『恋愛寫眞』市川拓司著
『雲の上の青い空』青井夏海著

○カスヤナガトさんのイラストを存分に楽しみたい人は『カスヤナガト1st作品集 COLORS』カスヤナガト著があります。

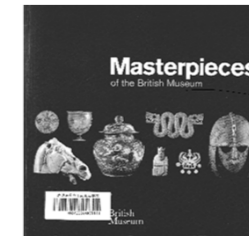


本の紹介(寄贈)

図書館には「寄贈」していただいた本もたくさんありますので紹介します。迫田文庫・・・甲南1期生の迫田太さんが毎月5冊程の本と、雑誌をくださいます。今年度も第一便が届きました。

『母の母、その彼方に』四方田犬彦著
『少年の名はジルベール』竹宮恵子著
『羊と鋼の森』宮下奈都著（今年の本屋大賞受賞作品）
『犬と走る』本多有香著
『日本人はどこから来たのか?』海部陽介著

そのほかにも、寄贈された本がありますので紹介します。
『現代鹿児島小説体系』全4巻（同窓生の相星雅子さん執筆）
『Masterpiece of the British Museum』（昨年度の「学びにUK」土産）
『炎の軌跡』鮫島宗範著



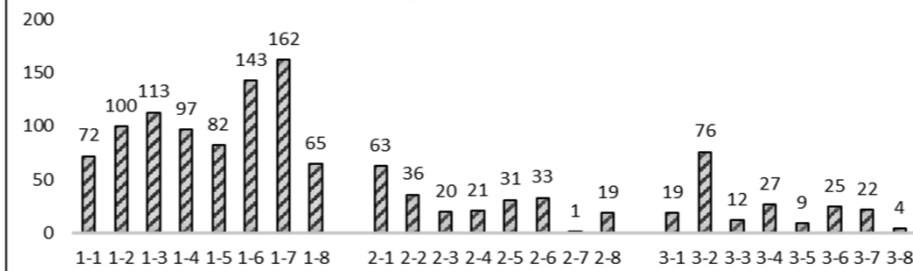
4月の貸出冊数が1,000冊を超えました！見ての通り、1年生の冊数が桁外れに多い！理由のひとつは、「新入生図書館オリエンテーション」の実施です。この時に借りていった本を期限内返却をし、次の本を借りて帰ると言う1年生が今年が多いように感じます。もうひとつの理由は、1年生の教室は図書館に近いということ。しかも、芸術や情報の授業移動のついでに立ち寄ることもできます。

そんな環境に恵まれた1年生。どんどん利用しましょう！残念ながら、図書館から教室が離れた2・3年生。待ってます。たまには顔を見せてくださいね。

貸出統計

1年生 834冊
2年生 224冊
3年生 194冊 合計 1,252冊

クラス別貸出冊数(4月)



ランキング

4月からの貸出ランキング

第1位 『DOUBLES!!ダブルス』天沢夏月著
第1位 『ボクの妻と結婚してください』樋口卓治著
第3位 『NO.6』シリーズ1～9巻 あさのあつこ著
第3位 『鬼物語』西尾維新著
第3位 『ラブコメ今昔』有川浩著

予約ランキング

第1位 『君の臓腑をたべたい』住野よる著
第2位 『サラバ!上』西加奈子著

急上昇ノ七月隆文著
『きみにさよならを言わない』
『ぼくは明日、昨日のきみと、デートする』